

III 航 空 編

ヘリコプターによる救急救助業務

1 消防防災ヘリコプターの配備状況

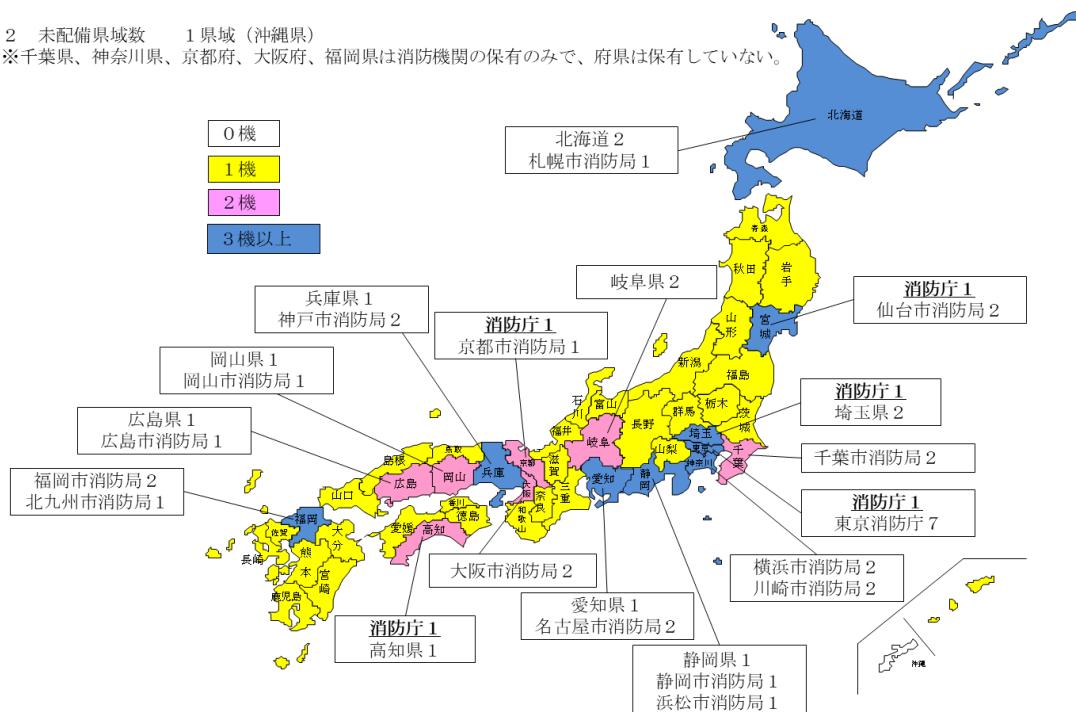
令和7年11月1日現在の消防防災ヘリコプターの配備状況は、総務省消防庁保有が5機、消防機関保有が30機、道県保有が42機の計77機となっている（第1図、第2表参照）。

第1図 消防防災ヘリコプターの配備状況

消防防災ヘリコプターの配備状況（令和7年11月1日現在）

1 令和7年11月1日現在配備状況
 ○消防庁保有ヘリコプター 77機（46都道府県、55運航団体）
 ○消防機関保有ヘリコプター 5機（東京消防庁、京都市消防局、埼玉県、宮城県及び高知県が無償使用）
 ○道県保有ヘリコプター 30機（東京消防庁、15政令指定都市）
 ○道県保有ヘリコプター 42機（39道県）

2 未配備県域数 1県域（沖縄県）
 ※千葉県、神奈川県、京都府、大阪府、福岡県は消防機関の保有のみで、府県は保有していない。



第2表 消防防災ヘリコプター保有状況の推移 (単位:機)

年 区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
総務省消防庁	4	5	5	5	5	5
消防機関	30	30	30	30	30	30
道県	40	41	42	42	42	42
計	74	76	77	77	77	77

※ 各年11月1日現在の値を示す。

2 消防防災ヘリコプターの災害出動状況

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は2,360件（対前年比69件減、2.8%減）、救助出動件数は1,999件（対前年比84件増、4.4%増）となっている。

その他に、火災出動件数は749件（対前年比202件減、21.2%減）、情報収集・輸送等出動件数は218件（対前年比73件増、50.3%増）となっており、全ての出動件数の合計は5,326件（対前年比114件減、2.1%減）となっている（第3表及び第4表参照）。

第3表 令和6年中消防防災ヘリコプター災害出動状況

（単位：件）

区分	災害区分												計			
	火災			救助			救急			情報収集・輸送等						
	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	
消防機関保有ヘリコプター	1 札幌市消防局	19	0	19	28	4	32	118	3	121	0	0	0	165	7	172
	2 仙台市消防局	18	6	24	15	6	21	5	6	11	3	0	3	41	18	59
	3 千葉市消防局	16	1	17	0	5	5	30	10	40	20	5	25	66	21	87
	4 東京消防庁	45	3	48	104	6	110	77	148	225	3	5	8	229	162	391
	5 横浜市消防局	55	2	57	2	19	21	0	3	3	3	9	12	60	33	93
	6 川崎市消防局	29	0	29	14	10	24	0	9	9	4	3	7	47	22	69
	7 静岡市消防局	4	0	4	34	5	39	25	1	26	0	0	0	63	6	69
	8 浜松市消防局	20	1	21	11	7	18	78	4	82	9	2	11	118	14	132
	9 名古屋市消防局	77	4	81	45	12	57	23	16	39	5	4	9	150	36	186
	10 京都市消防局	13	1	14	8	27	35	16	22	38	1	5	6	38	55	93
	11 大阪市消防局	15	0	15	30	11	41	12	10	22	0	11	11	57	32	89
	12 神戸市消防局	84	0	84	71	0	71	52	0	52	0	0	0	207	0	207
	13 岡山市消防局	15	2	17	4	3	7	21	5	26	1	0	1	41	10	51
	14 広島市消防局	21	8	29	32	19	51	13	44	57	4	0	4	70	71	141
	15 北九州市消防局	10	0	10	2	2	4	7	1	8	1	0	1	20	3	23
	16 福岡市消防局	31	7	38	32	17	49	123	18	141	3	1	4	189	43	232
	小計	472	35	507	432	153	585	600	300	900	57	45	102	1,561	533	2,094
道県保有ヘリコプター	1 北海道	2	0	2	58	3	61	81	0	81	0	0	0	141	3	144
	2 青森県	9	3	12	35	1	36	13	1	14	1	0	1	58	5	63
	3 岩手県	20	2	22	27	6	33	17	4	21	5	0	5	69	12	81
	4 宮城県	6	8	14	16	4	20	8	2	10	0	0	0	30	14	44
	5 仙台県	7	5	12	37	4	41	9	4	13	0	0	0	53	13	66
	6 山形県	12	1	13	33	1	34	25	1	26	0	0	0	70	3	73
	7 福島県	5	7	12	31	19	50	22	11	33	0	0	0	58	37	95
	8 茨城県	7	7	14	58	5	63	53	2	55	0	0	0	118	14	132
	9 埼玉県	4	2	6	23	13	36	22	10	32	1	0	1	50	25	75
	10 群馬県	6	4	10	38	17	55	27	16	43	0	1	1	71	38	109
	11 埼玉県	2	6	8	14	18	32	10	8	18	0	1	1	26	33	59
	12 新潟県	0	0	0	17	2	19	7	2	9	0	0	0	24	4	28
	13 富山県	0	0	0	33	20	53	19	13	32	1	6	7	53	39	92
	14 石川県	0	0	0	37	3	40	48	2	50	30	0	30	115	5	120
	15 福井県	3	2	5	36	25	61	23	13	36	1	7	8	63	47	110
	16 山梨県	11	2	13	48	10	58	35	6	41	1	1	2	95	19	114
	17 長野県	6	3	9	55	14	69	50	13	63	0	0	0	111	30	141
	18 岐阜県	11	0	11	38	5	43	28	3	31	0	5	5	77	13	90
	19 静岡県	0	0	0	18	12	30	9	6	15	0	0	0	27	18	45
	20 三重県	1	2	3	39	5	44	31	6	37	0	0	0	71	13	84
	21 滋賀県	0	0	0	37	11	48	28	7	35	0	0	0	65	18	83
	22 兵庫県	11	0	11	38	6	44	54	5	59	0	5	5	103	16	119
	23 奈良県	1	0	1	37	6	43	28	4	32	2	0	2	68	10	78
	24 和歌山県	4	0	4	18	8	26	19	7	26	0	2	2	41	17	58
	25 鳥取県	5	0	5	29	8	37	46	5	51	11	0	11	91	13	104
	26 島根県	5	0	5	13	5	18	33	4	37	11	1	12	62	10	72
	27 岡山県	4	1	5	10	5	15	9	8	17	0	0	0	23	14	37
	28 広島県	7	1	8	8	5	13	9	3	12	0	0	0	24	9	33
	29 山口県	7	0	7	17	1	18	11	1	12	6	0	6	41	2	43
	30 徳島県	1	0	1	19	0	19	19	4	23	0	0	0	39	4	43
	31 香川県	2	1	3	4	4	8	16	3	19	0	0	0	22	8	30
	32 愛媛県	0	0	0	25	1	26	22	0	22	1	0	1	48	1	49
	33 高知県	9	0	9	42	3	45	76	2	78	3	0	3	130	5	135
	34 佐賀県	1	0	1	7	12	19	7	10	17	1	0	1	16	22	38
	35 長崎県	1	0	1	12	3	15	46	2	48	1	0	1	60	5	65
	36 熊本県	3	1	4	29	10	39	190	10	200	1	1	2	223	22	245
	37 大分県	4	0	4	21	8	29	16	8	24	4	0	4	45	16	61
	38 宮崎県	4	1	5	38	4	42	57	2	59	3	0	3	102	7	109
	39 鹿児島県	2	0	2	28	4	32	26	3	29	2	0	2	58	7	65
	小計	183	59	242	1,123	291	1,414	1,249	211	1,460	86	30	116	2,641	591	3,232
	合計	655	94	749	1,555	444	1,999	1,849	511	2,360	143	75	218	4,202	1,124	5,326

※東京消防庁、京都市消防局、宮城県、埼玉県及び高知県は消防庁保有ヘリコプターを含む。

※火災出動件数とは、火災現場における消火活動の他、情報収集活動等を実施した運航件数をいう。

※管外応援とは、緊急消防援助隊、広域航空消防応援、相互応援協定による管外への出動件数をいう。

※災害出動件数の集計方法が異なるため、各運航団体の公表数値と異なる場合がある。

第4表 消防防災ヘリコプター災害出動状況の推移

(単位:件、人)

区 年・件数・人員		火 災			救 助			救 急			情報収集・輸送等			計			
		管 内	管 外 応 援	計	管 内	管 外 応 援	計	管 内	管 外 応 援	計	管 内	管 外 応 援	計	管 内	管 外 応 援	合 計	
令和2年	出動件数	718	83	801	15.6%	1,401	318	1,719	33.4%	1,929	488	2,417	47.0%	176	34	210	4.1% 4,224 923 5,147
	救助・救急搬送人員	0	0	0	-	805	347	1,152	-	1,406	491	1,897	-	32	49	81	- 2,243 887 3,130
令和3年	出動件数	707	137	844	16.0%	1,465	257	1,722	32.6%	1,882	606	2,488	47.0%	215	20	235	4.4% 4,269 1,020 5,289
	救助・救急搬送人員	0	0	0	-	861	189	1,050	-	1,494	420	1,914	-	74	14	88	- 2,429 623 3,052
令和4年	出動件数	755	90	845	15.4%	1,561	337	1,898	34.6%	1,894	652	2,546	46.4%	182	12	194	3.5% 4,392 1,091 5,483
	救助・救急搬送人員	0	0	0	-	1,006	241	1,247	-	1,559	457	2,016	-	95	22	117	- 2,660 720 3,380
令和5年	出動件数	824	127	951	17.5%	1,562	353	1,915	35.2%	1,788	641	2,429	44.7%	121	24	145	2.7% 4,295 1,145 5,440
	救助・救急搬送人員	0	0	0	-	945	261	1,206	-	1,478	481	1,959	-	64	0	64	- 2,487 742 3,229
令和6年	出動件数	655	94	749	14.1%	1,555	444	1,999	37.5%	1,849	511	2,360	44.3%	143	75	218	4.1% 4,202 1,124 5,326
	救助・救急搬送人員	0	0	0	-	1,058	511	1,569	-	1,486	535	2,021	-	113	186	299	- 2,657 1,232 3,889

※火災出動件数とは、火災現場における消火活動の他、情報収集活動等を実施した運航件数をいう。

※「情報収集・輸送等」欄の救助・救急搬送人員は輸送人員を示す。

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

3 消防防災ヘリコプターの救急活動実施状況

(1) 救急出動件数

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は、「一般負傷」が702件（対前年比5件増、0.7%増）、「転院搬送」が503件（対前年比56件減、10.0%減）、「急病」が508件（対前年比54件増、11.9%増）、「医師搬送」が280件（対前年比94件減、25.1%減）などとなっている（第5表及び第6表参照）。

過去20年における事故種別の救急出動件数と構成比の5年ごとの推移をみると、「一般負傷」の割合が増加している一方で、「転院搬送」の割合が減少している（第7図参照）。

第5表 消防防災ヘリコプター事故種別救急出動件数の推移

(単位:件)

事故種別 年	水難	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	転院搬送	医師搬送	火災	自然災害	運動競技	加害	自損行為	その他	合計
令和2年	47	63	102	550	566	710	236	2	24	2	2	42	71	2,417
令和3年	45	77	82	624	454	716	373	1	5	4	1	17	89	2,488
令和4年	29	77	79	689	467	644	402	4	7	2	0	24	122	2,546
令和5年	35	63	75	697	454	559	374	1	5	4	1	21	140	2,429
令和6年	31	84	85	702	508	503	280	2	31	5	0	22	107	2,360
対前年増減数	▲4	21	10	5	54	▲56	▲94	1	26	1	▲1	1	▲33	▲69
令和6年種別割合	1.3%	3.6%	3.6%	29.7%	21.5%	21.3%	11.9%	0.1%	1.3%	0.2%	0.0%	0.9%	4.5%	100%

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

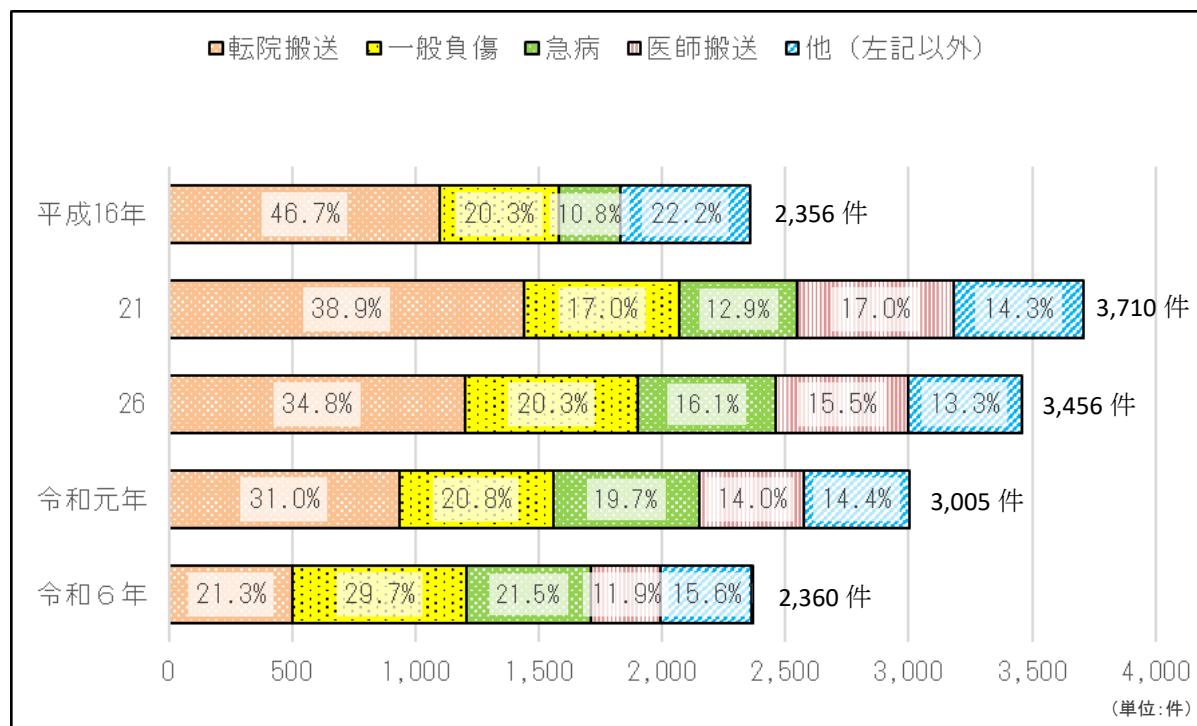
第6表 消防防災ヘリコプター救急出動件数と対前年比

(単位:件)

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	救急出動	構成比(%)	救急出動	構成比(%)	増減数	増減率(%)
水難	31	1.3	35	1.4	▲4	▲11.4
交通事故	84	3.6	63	2.6	21	33.3
労働災害	85	3.6	75	3.1	10	13.3
一般負傷	702	29.7	697	28.7	5	0.7
急病	508	21.5	454	18.7	54	11.9
転院搬送	503	21.3	559	23.0	▲56	▲10.0
医師搬送	280	11.9	374	15.4	▲94	▲25.1
火災	2	0.1	1	0.0	1	100.0
自然災害	31	1.3	5	0.2	26	520.0
運動競技	5	0.2	4	0.2	1	25.0
加害	0	0	1	0.0	▲1	▲100.0
自損行為	22	0.9	21	0.9	1	4.8
その他の救急	107	4.5	140	5.8	▲33	▲23.6
合計	2,360	100	2,429	100	▲69	▲2.8

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第7図 消防防災ヘリコプター事故種別の救急出動件数と構成比の5年ごとの推移



※平成16年の医師搬送件数は不明である。

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

(2) 救急搬送人員

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救急搬送人員は、「一般負傷」が704人（対前年比7人増、1.0%増）、「転院搬送」が510人（対前年比38人減、6.9%減）、「急病」が411人（対前年比54人増、15.1%増）などとなっている（第8表及び第9表参照）。

過去20年における事故種別の救急搬送人員と構成比の5年ごとの推移をみると、「一般負傷」の割合が増加している一方で、「転院搬送」の割合が減少している（第10図参照）。

第8表 消防防災ヘリコプター事故種別救急搬送人員の推移
(単位:人)

事故種別 年	水難	交通事故	労働 災害	一般 負傷	急病	転院 搬送	火災	自然 災害	運動 競技	加害	自損 行為	その他	合計
令和2年	31	53	94	529	335	705	1	64	2	1	24	58	1,897
令和3年	22	70	82	600	331	705	1	5	4	1	11	82	1,914
令和4年	31	68	77	687	369	633	4	22	2	0	14	109	2,016
令和5年	38	53	73	697	357	548	1	13	4	1	17	157	1,959
令和6年	34	75	81	704	411	510	2	74	6	0	10	114	2,021
対前年増減数	▲ 4	22	8	7	54	▲ 38	1	61	2	▲ 1	▲ 7	▲ 43	62
令和6年種別割合	1.7%	3.7%	4.0%	34.8%	20.3%	25.2%	0.1%	3.7%	0.3%	0.0%	0.5%	5.6%	100%

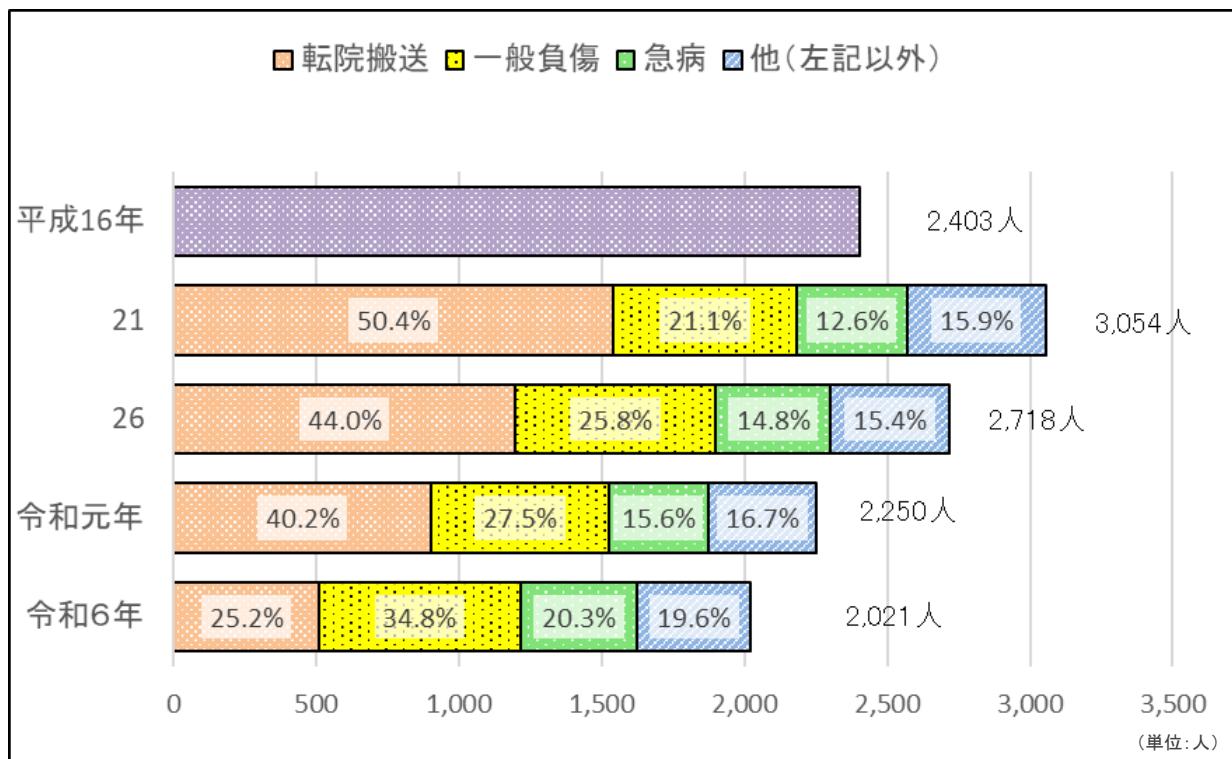
※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第9表 消防防災ヘリコプター救急搬送人員と対前年比
(単位:人)

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
水難	34	1.7%	38	1.9	▲ 4	▲ 10.5
交通事故	75	3.7%	53	2.7	22	41.5
労働災害	81	4.0%	73	3.7	8	11.0
一般負傷	704	34.8%	697	35.6	7	1.0
急病	411	20.3%	357	18.2	54	15.1
転院搬送	510	25.2%	548	28.0	▲ 38	▲ 6.9
火災	2	0.1%	1	0.1	1	100.0
自然災害	74	3.7%	13	0.7	61	469.2
運動競技	6	0.3%	4	0.2	2	50.0
加害	0	0.0%	1	0.1	▲ 1	▲ 100.0
自損行為	10	0.5%	17	0.9	▲ 7	▲ 41.2
他の救急	114	5.6%	157	8.0	▲ 43	▲ 27.4
合計	2,021	1	1,959	100	62	3.2

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第10図 消防防災ヘリコプター事故種別の救急搬送人員と構成比の5年ごとの推移



※平成16年は総人員のみ計上している。

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

4 消防防災ヘリコプターの救助活動実施状況

(1) 救助出動件数

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救助出動件数は、「山岳」が1,247件（対前年比75件減、5.7%減）、「水難」が436件（対前年比60件増、16.0%増）、「自然災害」が133件（対前年比117件増、731.3%増）、「火災」が1件となっている（第11表及び第12表参照）。

過去20年における事故種別の救助出動件数と構成比の5年ごとの推移をみると、「山岳」の割合が増加している一方で、「水難」の割合が減少している（第13図参照）。

第11表 消防防災ヘリコプター事故種別救助出動件数の推移

（単位：件）

年\事故種別	火 災	水 難	自然災害	山 岳	その 他	合 計
令和2年	0	409	73	1,072	165	1,719
令和3年	0	370	5	1,225	122	1,722
令和4年	0	367	17	1,324	190	1,898
令和5年	0	376	16	1,322	201	1,915
令和6年	1	436	133	1,247	182	1,999
対前年増減数	1	60	117	▲ 75	▲ 19	84
令和6年種別割合	0.1%	21.8%	6.7%	62.4%	9.1%	100%

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

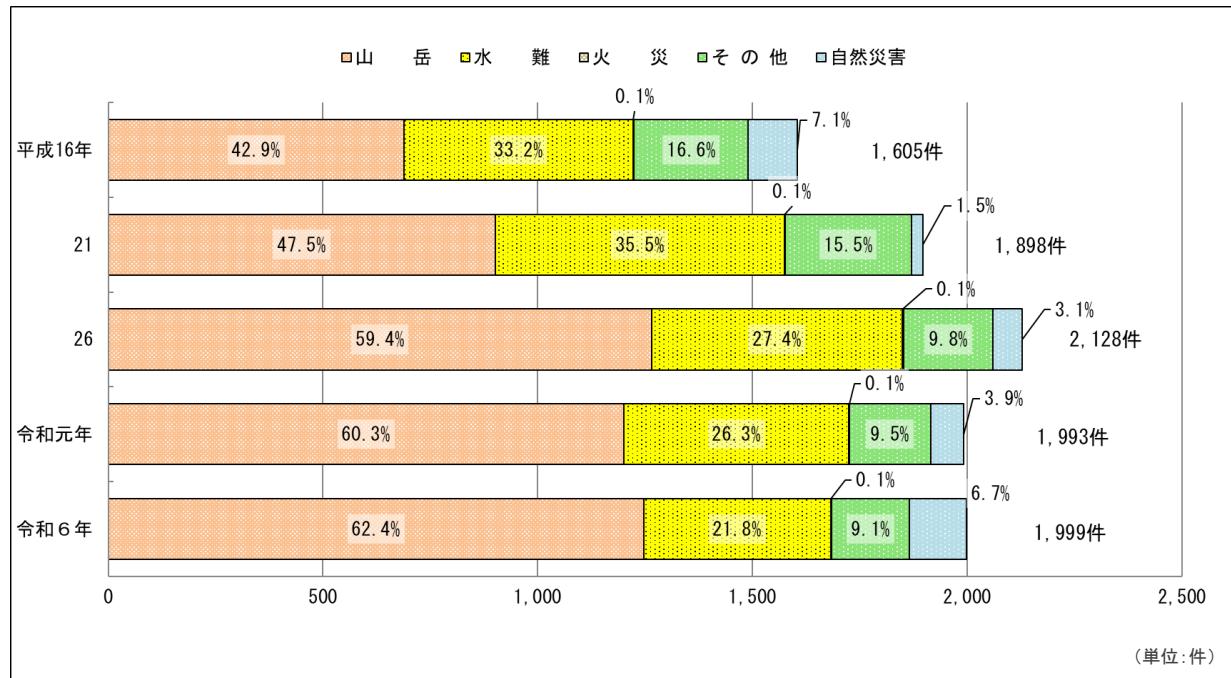
第12表 消防防災ヘリコプター事故種別の救助出動件数と対前年比

（単位：件）

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	救助出動件数	構成比(%)	救助出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	1	0.1	0	0.0	1	-
水難	436	21.8	376	19.6	60	16.0
自然災害	133	6.7	16	0.8	117	731.3
山岳	1,247	62.4	1,322	69.0	▲ 75	▲ 5.7
その他	182	9.1	201	10.5	▲ 19	▲ 9.5
合計	1,999	100	1,915	100	84	4.4

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第13図 消防防災ヘリコプター事故種別の救助出動件数と構成比の5年ごとの推移



※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

(2) 救助人員

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救助人員は、「山岳」が1,029人（対前年比19人減、1.8%減）、「自然災害」が269人（対前年比254人増、1693.3%増）、「水難」が63人（対前年比3人増、5.0%増）、「火災」が1人、となっている（第14表、第15表参照）。

第14表 消防防災ヘリコプター事故種別救助人員の推移

(単位:人)

事故種別 年	火災	水難	自然災害	山岳	その他	合計
令和2年	0	43	199	854	56	1,152
令和3年	0	40	7	948	55	1,050
令和4年	0	61	63	1,043	80	1,247
令和5年	0	60	15	1,048	83	1,206
令和6年	1	63	269	1,029	207	1,569
対前年増減数	1	3	254	▲19	124	363
令和6年種別割合	0.1%	4.0%	17.1%	65.6%	13.2%	100%

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第15表 消防防災ヘリコプター救助人員と対前年比

(単位:人)

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	救助人員	構成比(%)	救助人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	1	0.1	0	0.0	1	-
水難	63	4.0	60	5.0	3	5.0
自然災害	269	17.1	15	1.2	254	1,693.3
山岳	1,029	65.6	1,048	86.9	▲ 19	▲ 1.8
その他	207	13.2	83	6.9	124	149.4
合計	1,569	100	1,206	100	363	30.1

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

5 緊急消防援助隊航空小隊の出動件数及び救助・救急搬送人員

大規模災害発生時には、消防防災ヘリコプターは、緊急消防援助隊航空小隊として出動し、機動力を活かした救助、救急、情報収集、資機材・人員輸送等、多岐にわたる任務を遂行し、大きな成果をあげている。

令和6年中における消防防災ヘリコプターの緊急消防援助隊航空小隊としての出動件数及び救助・救急搬送人員は271件・376人。このうち、令和6年能登半島地震に伴う災害は204件・296人、令和6年9月奥能登豪雨は67件・80人となっている（第16表参照）。

第16表 緊急消防援助隊航空小隊の出動件数及び救助・救急搬送人員の推移（過去5年間）

(単位:件、人)

区分 年・災害名		緊急消防援助隊 航空小隊出動件数	計	緊急消防援助隊航空小隊 による救助・救急搬送人員	計
令和2年	令和2年7月豪雨	73	73	236	236
令和3年	令和3年栃木県足利市林野火災	59	59	0	0
令和4年	—	0	0	0	0
令和5年	—	0	0	0	0
令和6年	令和6年能登半島地震	204	271	296	376
	令和6年9月奥能登豪雨	67		80	